

## 調布市ミニバス（西路線）地域懇談会

### 1 開催日時

平成27年4月13日（月）

午後2時～午後3時30分 西部地域福祉センター

午後7時～午後8時30分 下石原地域福祉センター

平成27年4月16日（木）

午後2時～午後3時30分 下石原地域福祉センター

午後7時～午後8時30分 西部地域福祉センター

### 2 参加者数

西部 6名 下石原10名

下石原 19名 西部 3名

合計38名

### 3 意見要望

- ・20分に1便に増便して欲しい。乗り遅れると30分待つのは大変。
- ・通勤や通学，塾に通うため，終バスを9時台まで延長して欲しい。
- ・値段を100円均一にして欲しい。
- ・ルートを変更し多摩川沿いを走るルートに変更して欲しい。
- ・多摩川二丁目や三丁目に住んでいる人はバス停が遠いため利用できないのでルート変更をして欲しい。
- ・バス停は既に整備済なので，鶴川街道を走るルートに変更して欲しい。
- ・踏切を渡らずに飛田給駅に接続して欲しい
- ・飛田給駅北口バス停に入る前に車道で待っていると危険を感じる。
- ・地域福祉センターのバス停は歩道と車道の区別の無いところにあるため，道路を整備して欲しい。
- ・毎朝，二本松-飛田給を利用。7：41発が最初なので，もう少し早い便（7：11発）を希望。学校の帰りの時間がうまく合わないと利用できない状態。
- ・飛田給駅から多磨駅方面に乗りかえしていたが，ダイヤ改正により乗り継

ぎが悪くなり利用出来なくなった。

- ・障害がある子どもが乗ると露骨に嫌な顔をする運転手がいた。奇声を発するので、静かにしろと言うときもあった。
- ・車いすの利用者がいて、ステップが動かなくなり、立ち往生していた時があった。
- ・車返団地行（路線バス）とミニバスと時間がとても近い。もう少し時間が離れれば効率的に利用できる。
- ・大型バスにして欲しい
- ・矢野口駅に接続して欲しい

#### 4 西路線の現状と市からの提案について

ミニバス西路線は運行開始から順調に利用人員を増やしているところですが、運行収支はマイナスで、そのマイナス分の一部を市が補助金として支出しており、去年は500万円の補助金を支出している。一方、利用者からは増便や終バスの延長などの要望があり、利便性の向上を求められている。調布市で、西路線の利用人員調査を行った結果、上石原三丁目から飛田給駅北口までの間で利用の少ない時間帯があることが判明。利用の少ない時間帯を飛田給駅まで行かず、途中の上石原三丁目で折り返す便をつくると、一部の時間帯で調布駅から上石原三丁目までの間で、大きな費用負担なく増便できることになる。

##### メリット

時間帯によって、途中で折り返すことにより調布駅北口から上石原三丁目までの間で一部増便が期待できる。

増便となることにより輸送力が上がり、より多くの人を利用できる。

##### デメリット

時間帯によって、途中で折り返してしまうため、飛田給小学校から飛田給駅北口までの間は半減する。

#### 5 提案に対する意見

- ・飛田給三丁目付近に住む者は、いつも決まった時間で利用しているわけで

はないが減便されると困る。

- ・ある地域は潤うが，ある地域は少なくなるため不公平感がある。何も言われずにそうなるのであれば，仕方ないと思うが，話を聞いてしまうと賛同できない。

- ・高齢者等の社会参加促進を目的に運行しているのであれば，市が補助金を出すのはやむを得ないものとする。便数が減ると利用しにくくなり，利用者がもっと少なくなる。

- ・昨年までは通勤に利用していたが，現在は利用しなくなった。通勤に使用する人と，生活の足として使う方との二面性がある。終バスの延長を望む。

- ・福祉的な考えによるもので運行しているものであれば，間引き運転は望ましくない。

- ・地域福祉センター利用者が利用できなくなる。

- ・利用していないのであれば良い提案だと思う

- ・空で回すのであれば良いと思う

- ・府中方面に行く場合は飛田給駅が便利なので利用できないと困る

地域懇談会の広報について

市報，ホームページだけではなく，自治会の掲示板にも掲示してもらおうよう依頼して欲しい。